

ラジオ・テレビ放送施設改善事業(第2期)



ジャカルタ市郊外のメンテナンス・センター

借款概要

承諾額/実行額	708百万円 / 708百万円
借款契約調印	1993年10月 / 1993年11月
借款契約条件	金利2.6%、返済30年(据置10年)
貸付完了	1998年12月

事業概要

老朽化及び保守体制の不備のため、機能が低下している放送施設に対して、ジャカルタ等3都市のメンテナンス・センター(第1期事業にて建設)の機能を強化し、放送施設の改善、保守体制の確立を図るもの。

評価結果

本事業目的の達成度に係る評価は事業の性質等もあり難しいが、今次調査による関係機関からの聴取結果では、本事業にて整備・拡充されたメンテナンス・センターが、TVRI(国营テレビ放送局)およびRRI(国营ラジオ放送局)の放送設備・機器を効果的に維持管理することを通じて、番組内容の質的向上、受信状態の向上を下支えしているものと評価される。また、本事業では、予防的メンテナンス等のアドバイザー・サービスが実施され、放送セクターにおける保守管理体制の改善に役立っていることが観察されている。

本事業の実施機関であった情報省は1999年10月廃止が決定され、2000年7月以降TVRIとRRIは独立機関として、大蔵省国营企業監督総局の所管となっている。現在、メンテナンス・センターにはTVRIとRRIの職員が派遣され業務が運営維持されている。同センターにかかる最低限の維持管理費は、TVRIとRRIを通じて大蔵省より手当されているが、同センターの将来の設備・機器更新に際し予算措置等が必要である。